

青少年のための環境づくりをめざして



刺激的な社会環境が心身の発達途上にある青少年に与える影響は極めて大きいものがあります。数々の非行事例がそれを物語っております。いまや、環境浄化の問題は、青少年の健全育成にとって、緊急かつ重要な課題です。

県民の良識を結集しよう

刺激的な社会環境

次代を担う青少年が、心身ともにすこやかに成長し、社会の発展に寄与することは、私たち県民の願いです。そのためには、青少年自らが意欲をもち、努力することが大切ですが、行政の当事者はもとより、家庭、学校、職場、地域社会などすべての人々が、青少年の意識と行動を十分認識し、共通の理解に立ち、互いに協力して青少年の育成に努めることが大切です。

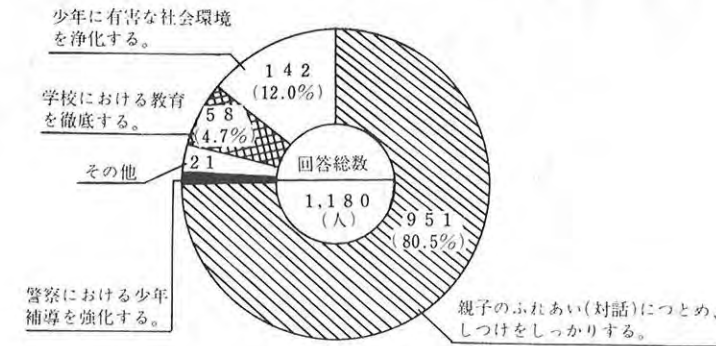
しかし、最近における青少年の現状を見てみますと、次代の郷土の担い手であることに誇りと自覚をもって団体活動や積極的な社会参加を通じて健全な成長を遂げつつある若者が多く見受けられる反面、その一方で、少年非行の増加が大きな社会問題となっております。

少年の非行は、個々の少年の資質と、その少年が接する家庭、社会あるいは交友関係などの環境条件が複雑に作用して発生するといわれています。なかでも少年の性的感情を著しく刺激し、または残虐性、粗暴性を助長し、あるいは不健全な行動傾向を醸成するおそれの強い映画、演劇、出版物、広告物など少年を取りまく社会環境は、心身の発達途上にある少年たちに対して大きな影響を与えていることは疑いのない事実です。

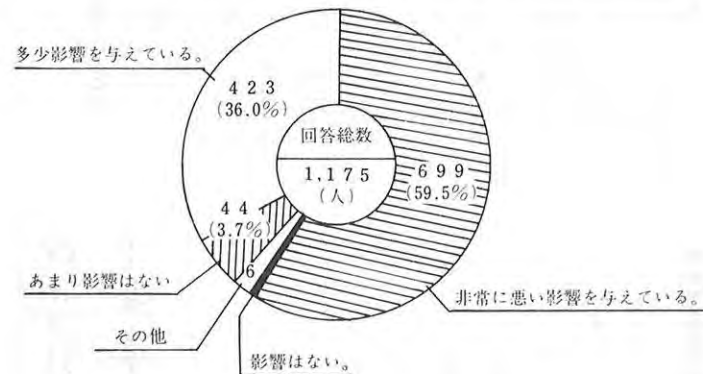
このことは、福岡県で発生した、中学

「青少年問題に関するアンケート」の中から

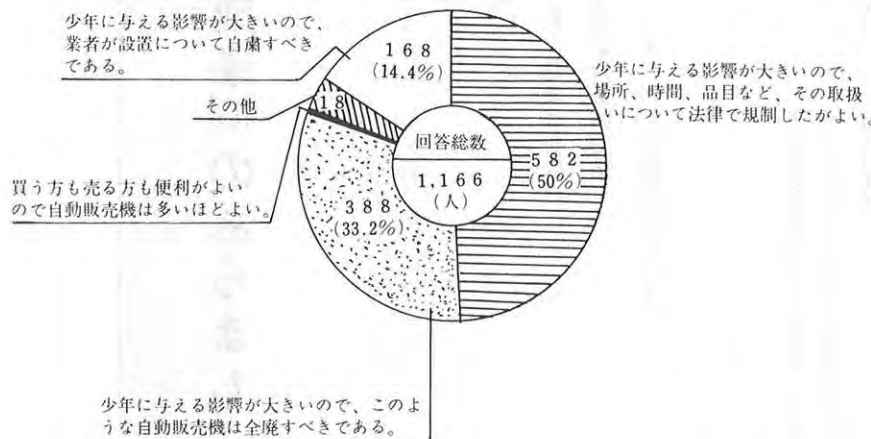
少年の非行防止をはかるうえで、あなたが当面最も必要だと思う対策はどれですか。



最近興味本位に性や暴力問題を取扱った出版物、テレビ、映画等が目立っていますが、あなたはこのような環境が少年にどのような影響を与えていると思いますか。



少年に好ましくない酒、煙草、出版物、性具等の自動販売機が多くなっていますが、これについてあなたはどうか考えますか。



三年生の少年が、ポルノ映画や雑誌に興味をもち、この刺激が引き金となって帰宅中のOLを待伏せ、これを襲い暴行のうえ殺害した事件、さらには、本県で発生した高校二年生の少年が、ポルノ雑誌や映画からセックスに異常な興味をもち、結果的には、通行中の女子事務員を襲い「さわぐと殺すぞ」とおどし、暴行

のうえ腕時計を奪うという凶悪な事件など、数々の非行事例がそれを如実に物語っております。

このように、社会環境が、成人と比較して選択力や判断力が未熟な少年に与える影響は極めて大きく、性的感情や残虐性をあおり、衝動的にあるいは計画的に各種犯罪やぐ犯行為に走らせる結果とな

っております。

このようなことから、少年の健全育成のための重要な課題として、環境浄化の問題が取りあげられているわけです。

高まる県民意識

このような社会環境の現状を踏まえ

て、青少年の育成にたずさわっている各種団体をはじめ、県内の各地域において環境浄化の運動がすすめられてきたわけです。ところが最近ポルノ雑誌など不良出版物の自動販売機が、県内各地に、しかも市街地や住宅地域、学校周辺を問わず無差別に設置され、これが青少年の健全育成を阻害するとの観点から、環境浄